統計を理解するための学び直し(その 12) 1000 以下の素数

インターネットで数学に係る動画サイトを探索したところ、1000以下の素数の一覧に出会いました。 本稿では、専ら気合いに依存して 1000以下の自然数について素数か合成数かを判定してみましたので、紹介します。

【1000以下の素数は何個?】

[判定方法]

(前提条件)

- ・素数とは、2以上の自然数で、正の約数が1と自分自身のみであるもの
- ・合成数は、自然数で、1とその数自身以外の約数を持つ数
- \Rightarrow 1 は合成数でも素数でもない。2,3,5 は素数。2 を除き偶数は合成数。
- ⇒次の方針により 1000 以下の自然数の素数判定を行う。

(方針)

- ・1000 以下の自然数について 2 以外の偶数を除外
- 前提条件により2,3,5 は素数と判定。7以上1000以下の奇数について次の判定を行う。
- ・mod 関数で判定対象数の 3 又は 5 で割った余りが 0 となる数を除外
- ・mod 関数で判定対象数の平方根以下の素数(7~最大 31 までの素数)で割った余りを計算し素数判定 余り=0⇒合成数、余り=0 以外⇒素数
- ※mod 関数:数値を除数で割ったときの剰余を返します。

[1000 以下の素数判定結果]

以上の前提条件及び方針により導出した 1000 以下の素数は 168 個(【別表】作業用資料「1000 以下の素数判定表」参照)。

1 000) 以下(の素	数一	覧																							(計)
	99	2	3	5	7	11	13	17	19	23	29	31	37	41	43	47	53	59	61	67	71	73	79	83	89	97	25
100 ~	199	101	103	107	109	113	127	131	137	139	149	151	157	163	167	173	179	181	191	193	197	199					21
200 ~	299	211	223	227	229	233	239	241	251	257	263	269	271	277	281	283	293										16
300 ~	399	307	311	313	317	331	337	347	349	353	359	367	373	379	383	389	397										16
400 ~	499	401	409	419	421	431	433	439	443	449	457	461	463	467	479	487	491	499									17
500 ~	599	503	509	521	523	541	547	557	563	569	571	577	587	593	599												14
600 ~	699	601	607	613	617	619	631	641	643	647	653	659	661	673	677	683	691										16
700 ~	799	701	709	719	727	733	739	743	751	757	761	769	773	787	797												14
800 ~	899	809	811	821	823	827	829	839	853	857	859	863	877	881	883	887											15
900 ~	1000	907	911	919	929	937	941	947	953	967	971	977	983	991	997												14
	·																										168

【雑感】

素因数分解の設問を機械的に解くとき、筆者は、素数の積の組み合わせは、本能的に設問の数の平方根以下の素数で割り切れるかを判断基準の一つとすることで効率的に行うことができると思い込んでいましたが、エラトステネスの篩(ふるい)に由来するものであることは知りませんでした。これは、指定された自然数以下の全ての素数を検出するためのアルゴリズムで、古代ギリシアの科学者エラトステネスが考案したものであることを今回の学び直しで知りました。まず、筆者は、「篩」が読めず、この文字の読みを調べることで、合成数を篩(ふるい)落としながら素数を検出する・・・ということについて自分勝手にイメージできました。また、今回、初めて mod 関数の存在を知り、素数判定に有用であることも体験しました。筆者は、危うく、mod 関数を知らないまま、あの世にいくところでした。ただ、筆者のこれまでの人生は、種々の篩にかけられて、落ちこぼれまくって現在に至っていることを想起しました。むしろ、そのことを幸せに感じています(自業自得のお花畑モード)。

【余談】

今回、1000以下の自然数について見てみましたが、ついでに1001も見てみました。

1001 は奇数桁の合計と偶数桁の合計が等しいことから 11 で割り切れます。⇒1001 は合成数。

1001÷11=91⇒91=77+14=7×(11+2)=7×13⇒1001=7×11×13←1001 は 3 個の連続する素数の積

1001の素数判定(【別表】作業用資料「1000以下の素数判定表」を転用) [凡例] B列、C列、F列~M列: MOD関数により、A列の数値をB列、C列、F列~M列の<mark>赤字</mark>の素数で割った余り。 В С D Ε G Н Т K М Ν \cap 5 B * C 判定対象 31 F~Mの積 判定 3 \sqrt{A} 7 11 13 **17** 19 23 29 15 1001 1 31.6 0 0 0 13 12 15 0 合成数 ⇒MOD(1001,7)=0, MOD(1001,11)=0, MOD(1001,13)=0 なので、1001 は、7,11,13 で割り切れる。

さらに横道に逸れ、統計図書館コラム【雑学編】号外(統計史料でみる昭和・平成期【その3】+令和期 附録4)「2023 年を振り返ったら再び素因数分解プラスアルファに」で、4901 の素因数分解を求める設問で、ソフィー・ジェルマンの恒等式を用いて解きましたが、1001を活用して4901 の素因数分解ができそうな気がしたのでトライしてみました。

 $4901 = 3900 + 1001 = 13 \times 300 + 7 \times 11 \times 13 = 13 \times 377 = 13 \times (390 - 13) = 13 \times 13 \times (30 - 1) = 13^2 \times 29$

もっと横道に逸れ、同コラムで紹介した今年の西暦 2024 の千年後の西暦 3024 についても、素因数分解してみましたので、ここに紹介します。計算の過程で 3024 は、4 つの連続する自然数の積で表せることも分かり、嬉しくなりました。

 $3024 = 3000 + 24 = 6 \times (500 + 4) = 6 \times 504 = 6 \times (560 - 56) = 6 \times 56 \times (10 - 1) = \frac{6 \times 7 \times 8 \times 9}{6 \times 100} = 2 \times 3 \times 7 \times 2^{3} \times 3^{2} = 2^{4} \times 3^{3} \times 7 \times 10^{2} \times 10^{2$

あるいは、インド式計算を想起し、3024=54×56=2×27×7×8=2×3³×7×2³=2⁴×3³×7

【おまけ】

今回の素数判定方法を検討する過程で、2021年における一橋大学の入試問題「1000以下の素数は250個以下であることを示せ。」に出会いました。筆者が自分勝手にアレンジ、脚色して解いてみましたので、ここに紹介します。

(方針)

1000 以下の自然数で素数に該当しないもの(1 と合成数(自然数で、1 とその数自身以外の約数を持つ数))は 750 個以上あることを示す。 $\Rightarrow 1000$ 以下の素数は 250 個以下。

まず、1000以下の自然数で2,3,5の倍数である数をガウス記号[](ある実数を超えない最大の整数を導出する関数)により求める。

n(A) = 1000 以下の整数のうち偶数⇒ [1000/2] = 500

n(B) = 1000 以下の整数のうち 3 の倍数⇒ [1000/3] = 333

n(C) = 1000 以下の整数のうち5の倍数⇒ [1000/5] = 200

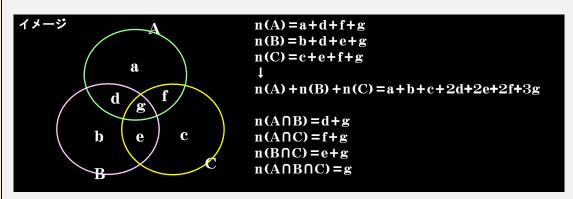
この計は次の重複分がある。

n(A∩B) = 2 の倍数かつ 3 の倍数である 6 の倍数は [1000/6] = 166

 $\mathbf{n}(\mathbf{A} \cap \mathbf{C}) = 2$ の倍数かつ 5 の倍数である 10 の倍数は [1000/10] = 100

n(B∩C) = 3 の倍数かつ 5 の倍数である 15 の倍数は [1000/15] = 66

n(A∩B∩C)=2の倍数かつ3の倍数かつ5の倍数である30の倍数は [1000/30]=33



n(A) + n(B) + n(C)

 \Rightarrow (n(A∩B-n(A∩B∩C))、(n(A∩C)-n(A∩B∩C))、(n(B∩C)-n(A∩B∩C))が二重計上、n(A∩B∩C)が三重計上されている。 \Rightarrow 上記イメージ図において、n(A)+n(B)+n(C)=a+b+c+2d+2e+2f+3g となっているとおり、d、e、f が二重計上、g が三重計上されている。

 $\mathbf{n}(\mathbf{A} \cup \mathbf{B} \cup \mathbf{C})$ を求めるに際しては、 $\mathbf{n}(\mathbf{A}) + \mathbf{n}(\mathbf{B}) + \mathbf{n}(\mathbf{C})$ から、上記の二重計上による重複分と三重計上による重複分を控除する必要がある。

(解法)

n(AUBUC) =

 $n(A) + n(B) + n(C) - (n(A \cap B - n(A \cap B \cap C)) - (n(A \cap C) - n(A \cap B \cap C)) - (n(B \cap C) - n(A \cap B \cap C)) - 2 \times n(A \cap B \cap C)$

 \Rightarrow

1033-(166-33)-(100-33)-(66-33)-2×33

=1033-166-100-66+33=(1033+33-66)-(166+100)=1000-266=734

734 のうち 2,3,5 は素数なので、これらを差し引くと

734-3=731 となる。⇒1000 以下の 2,3,5 の倍数である合成数は 731 個

⇒1000 以下の 2,3,5 の倍数である合成数 731 個と重複しない 1000 以下の合成数は、例えば、素数 23 以下の素数 (7,11,13,17,19,23) の積の組み合わせの範囲内であれば、次に掲げるとおり 21 個(=6+6C₂)ある。

① 7,11,13,17,19,23 の自乗(6 通り)

 $7 \times 7 = 49,11 \times 11 = 121,13 \times 13 = 169,17 \times 17 = 289,19 \times 19 = 361,23 \times 23 = 469$

② 7,11,13,17,19,23 の中から重複なく選んだ任意の 2 個の組み合わせ($_6\mathrm{C}_2=\frac{6\times5}{2\times1}$)= $_15$ 通り)の積

 $7 \times 11 = \frac{77}{7}, 7 \times 13 = \frac{91}{91}, 7 \times 17 = \frac{119}{119}, 7 \times 19 = \frac{133}{119}, 7 \times 23 = \frac{161}{119}$

 $11 \times 13 = \frac{143}{11} \times 17 = \frac{187}{11} \times 19 = \frac{209}{11} \times 23 = \frac{253}{11} \times 13 = \frac{143}{11} \times 17 = \frac{187}{11} \times 19 = \frac{209}{11} \times 13 = \frac{143}{11} \times 17 = \frac{187}{11} \times 19 = \frac{209}{11} \times 13 = \frac{253}{11} \times 19 = \frac{11}{11} \times 19 =$

 $13 \times 17 = \frac{221}{13} \times 19 = \frac{247}{13} \times 23 = \frac{299}{13}$

 $17 \times 19 = \frac{323}{17} \times 23 = \frac{391}{17}$

19×23=<mark>437</mark>

 \Rightarrow 1000 以下の 2,3,5 の倍数である合成数 731 個と 2,3,5 を除く 23 以下の素数(7,11,13,17,19,23)の自乗及び重複なく選んだ任意の 2 個の組み合わせの積である合成数 21 個を合計すると 752 個となる。これに素数にも合成数にも該当しない 1 を加えると 753 個となる。

∴1000-753=247 であることから 1000 以下の素数は 250 個以下である。

【別表】作業用資料「1000以下の素数判定表」

[凡例]A列の数値は、1と5以下の素数及び3又は5で割り切れない7以上1000以下の奇数

B列、C列、F列~M列:MOD関数により、A列の数値をB列、C列、F列~M列の赤字の素数で割った余り。

A B C D E F G H I J K L M N 判定対象 3 5 B $*$ C \sqrt{A} 7 11 13 17 19 23 29 31 F \sim		0	
判定対象 3 5 B * C \sqrt{A} 7 11 13 17 19 23 29 31 F~			素数⇒1
144	~Mの積	判定	
1			
2		素数	1
3		素数	1
5		素数	1
7 1 2 2 2.6		素数	1
11 2 1 2 3.3		素数	1
13 1 3 3 3.6		素数	1
17 2 2 4 4.1		素数	1
19 1 4 4 4.4		素数	1
23 2 3 6 4.8		素数	1
29 2 4 8 5.4		素数	1
31 1 1 5.6		素数	1
37 1 2 2 6.1		素数	1
41 2 1 2 6.4		素数	1
43 1 3 3 6.6		素数	1
47 2 2 4 6.9		素数	1
49 1 4 4 7.0 0 F 5	列と同じ	合成数	
53 2 3 6 7.3 4	同上	素数	1
59 2 4 8 7.7 3	同上	素数	1
61 1 1 7.8 5	同上	素数	1
67 1 2 2 8.2 4	同上	素数	1
71 2 1 2 8.4 1	同上	素数	1
73 1 3 3 8.5 3	同上	素数	1
77 2 2 4 8.8 0	同上	合成数	
79 1 4 4 8.9 2	同上	素数	1
83 2 3 6 9.1 6	同上	素数	1
89 2 4 8 9.4 5	同上	素数	1
91 1 1 9.5 0	同上	合成数	
97 1 2 2 9.8 6	同上	素数	1
101 2 1 2 10.0 3	同上	素数	1
103 1 3 3 10.1 5	同上	素数	1
107 2 2 4 10.3 2	同上	素数	1
109 1 4 4 10.4 4	同上	素数	1
113 2 3 6 10.6 1	同上	素数	1
119 2 4 8 10.9 0	同上	合成数	
121 1 1 11.0 2 0	0	合成数	
127 1 2 2 11.3 1 6	6	素数	1
131 2 1 2 11.4 5 10	50	素数	1
133 1 3 3 11.5 0 1	0	合成数	
137 2 2 4 11.7 4 5	20	素数	1
139 1 4 4 11.8 6 7	42	素数	1

А	В	С	D	Е	F	G	Н	1	J	K	L	М	N	0	素数⇒1
判定対象	3	5	B * C	\sqrt{A}	7	11	13	17	19	23	29	31	F~Mの積	判定	
143	2	3	6	12.0	3	0							0	合成数	
149	2	4	8	12.2	2	6							12	素数	1
151	1	1	1	12.3	4	8							32	素数	1
157	1	2	2	12.5	3	3							9	素数	1
161	2	1	2	12.7	0	7							0	合成数	1
163	1	3	3	12.8	2	9							18	素数	1
167	2	2	4	12.9	6	2							12	素数	1
169	1	4	4	13.0	1	4	0						0	合成数	
173	2	3	6	13.2	5	8	4							素数	1
179	2	4	8	13.4	4	3	10							素数	1
181	1	1		13.5	6	5								素数	1
187	1	2		13.7	5	0								合成数	
191	2	1		13.8	2	4								素数	1
193	1	3			4	6								素数	1
197	2	2			1	10	2							素数	1
199	1	4	4	14.1	3	1	4							素数	1
203	2	3			0	5								合成数	• •
209	2	4	8		6	0								合成数	
211	1	1	1	14.5	1	2								素数	1
217	1	2	2	14.7	0	8								合成数	1
221	2	1		14.7	4	1								合成数	
223					6									素数	1
	1	3		14.9		3									1
227	2	2	4	15.1	3	7								素数	1
229	1	4	4	15.1	5	9								素数	1
233	2	3			2	2								素数	1
239	2	4			1	8	5							素数	1
241	1	1	1	15.5	3	10								素数	1
247	1					5								合成数	
251	2	1	2		6	9								素数	1
253	1	3			1	0								合成数	
257	2	2			5	4								素数	1
259	1	4			0	6								合成数	
263	2	3			4	10								素数	1
269	2	4			3	5								素数	1
271	1	1		16.5	5	7								素数	1
277	1	2			4	2								素数	1
281	2	1	2	16.8	1	6								素数	1
283	1	3	3	16.8	3	8	10							素数	1
287	2	2	4	16.9	0	1	1						0	合成数]
289	1	4	4	17.0	2	3	3	0					0	合成数]
293	2	3	6	17.1	6	7	7	4					1176	素数	1
299	2	4	8	17.3	5	2	0	10					0	合成数	
301	1	1	1	17.3	0	4	2	12					0	合成数]
307	1	2	2	17.5	6	10	8	1					480	素数	1
311	2	1	2	17.6	3	3	12	5					540	素数	1
313	1	3	3	17.7	5	5	1	7					175	素数	1

А	В	С	D	Е	F	G	Н	1	J	K	L	М	N	0	素数⇒1
判定対象	3	5	B * C	\sqrt{A}	7	11	13	17	19	23	29	31	F~Mの積	判定	
317	2	2	4	17.8		9	5	11					990	素数	1
319	1	4	4	17.9	4	0	7	13					0	合成数	-
323	2	3	6	18.0	1	4	11	0						合成数	1
329	2		8	18.1	0	10	4	6						合成数	1
331	1	1	1	18.2	2	1	6	8						素数	1
337	1	2	2	18.4	1	7	12	14						素数	1
341	2		2	18.5		0	3							合成数	1
343	1	3	3	18.5	0	2	5	3						合成数	-
347	2	2	4	18.6		6	9	7					1512		1
349	1	4	4	18.7	6	8	11	9						素数	1
353	2	3		18.8		1	2	13						素数	1
359	2	4	8	18.9	2	7	8	2						素数	1
361	1	1	1	19.0		9	10	4	0					合成数	• •
367	1	2	2	19.2	3	4	3	10	6				2160		1
371	2	1	2	19.2		8	7	14	10					合成数	·
373	1	3		19.3		10	9	16	12				34560		1
377	2	2	4	19.4		3	0	3	16					合成数	· ·
377	1	4	4	19.4	1	5	2	5	18					素数	1
383	2			19.6		9	6	9	3					素数	1
389	2	4	8	19.7	4	4	12	15	9				25920		1
391	1	1	1	19.7		6	12	0	11					合成数	1
391	1	2	2	19.0	5	1	7	6	17					素数	. 1
							11	10							_
401	2		2	20.0		5			2					素数 合成数	1
403 407	1	3		20.1	4	7	0	12	4						
	2			20.2	1	0	4	16	8					合成数	
409	1	4	4	20.2	3	2	6	1	10					素数	1
413	2			20.3		6	10	5	14					合成数	
419		4	8			1								素数	1
421	1	1	1	20.5		3	5	13	3					素数	1
427	1			20.7		9		2	9					合成数	
431	2		2	20.8		2	2	6	13					素数	1
433	1					4	4						11520		1
437	2		4	20.9		8	8		0					合成数	
439	1		4	21.0		10	10		2				14000		1
443	2	3		21.0		3	1	1	6					素数	1
449	2		8			9	7	7	12					素数	1
451	1	1	1	21.2		0	9	9	14					合成数	
457	1	2	2	21.4		6	2	15	1					素数	1
461	2	1	2	21.5		10	6		5					素数	1
463	1	3				1	8		7					素数	1
467	2		4	21.6		5		8	11				26400		1
469	1	4	4	21.7		7	1		13					合成数	
473	2			21.7	4	0	5		17					合成数	
479	2		8			6	11	3						素数	1
481	1	1	1	21.9		8			6					合成数	1
487	1	2	2	22.1	4	3	6	11	12				9504	素数	1

А	В	С	D	Е	F	G	Н	1	J	K	L	М	N	0	素数⇒1
判定対象	3	5	B * C	\sqrt{A}	7	11	13	17	19	23	29	31	F~Mの積	判定	
491	2	1	2	22.2	1	7	10	15	16				16800	素数	1
493	1	3	3	22.2	3	9	12	0	18				0	合成数	1
497	2	2	4	22.3	0	2	3	4	3				0	合成数	1
499	1	4	4	22.3	2	4	5	6	5				1200	素数	1
503	2	3	6	22.4	6	8	9	10	9				38880	素数	1
509	2	4	8	22.6	5	3	2	16	15				7200	素数	1
511	1	1	1	22.6	0	5	4	1	17				0	合成数	
517	1	2	2	22.7	6	0	10	7	4				0	合成数	
521	2	1	2	22.8		4	1	11	8				1056	素数	1
523	1	3	3			6	3	13	10				11700		1
527	2	2	4	23.0		10	7	0	14					合成数	
529	1	4	4	23.0		1	9	2	16	0				合成数	
533	2	3	6		1	5	0	6	1	4				合成数	
539	2		8			0	6	12	7	10				合成数	
541	1	1	1	23.3	2	2	8	14	9	12			48384		1
547	1	2	2	23.4	1	8	1	3	15	18			6480		1
551	2		2	23.5		1	5	7	0					合成数	1 1
553	1	3	3		0	3	7	9	2	1				合成数	
557	2		4	23.6	4	7	11	13	6				120120		1
559	1	4	4	23.6	6	9	0	15	8	7				合成数	1
563	2		6		3	2	4	2	12	11			6336		1
569	2	4	8		2	8	10	8	18				391680		1
571	1	1	1	23.9	4	10	12	10	10	19			91200		1
577	1	2	2	24.0	3	5	5	16	7	2			16800		1
581	2	1	2	24.0	0	9	9	3	11	6				合成数	1
583	1	3	3	24.1	2	0	11	5 5	13	8				合成数	
587	2	2		24.1	6	4	2	9	17	12			88128		1
589			4												1
593	2			.		6 10		11 15	0				432000	合成数	1
593	2		6				8		10	18					1
			8			5 7	3	4	10	1				素数	1
601	1		1	24.5						3			27216		1
607	1		2			2	9	12	18				174960		1
611	2		2			6	0	16	3					合成数	
613	1		3			8	2	1	5					素数	1
617	2		4	24.8		1	6	5	9					素数	1
619	1		4	24.9		3	8	7	11	21			116424		1
623	2		6			7	12	11	15					合成数	
629	2		8			2	5	0	2					合成数	
631	1		1	25.1	1	4	7	2	4	10				素数	1
637	1		2	.		10	0	8	10					合成数	
641	2		2	25.3		3	4	12	14	20			161280		1
643	1					5	6	14	16				887040		1
647	2		4	25.4	3	9	10	1	1	3				素数	1
649	1		4			0	12	3	3					合成数	
653	2		6			4	3	7	7	9			10584		1
659	2	4	8	25.7	1	10	9	13	13	15			228150	素数	1

Α	В	С	D	Е	F	G	Н	1	J	K	L	М	N	0	素数⇒1
判定対象	3	5	B * C	\sqrt{A}	7	11	13	17	19	23	29	31	F~Mの積	判定	1
661	1	1	1	25.7	3	1	11	15	15	17			126225	素数	1
667	1	2	2	25.8	2	7	4	4	2	0			0	合成数	
671	2			25.9	6	0	8	8	6	4				合成数	1
673	1				1	2		10	8	6				素数	1
677	2			26.0	5	6		14	12	10			50400		1
679	1			26.1	0	8		16	14	12			0	A 15 -1-1	
683	2				4	1	7	3	18	16			24192		1
689	2				3	7		9	5	22				合成数	
691	1			26.3	5	9		11	7	1				素数	1
697	1			26.4	4	4	8	0	13	7			0	4 15 -1-1	1
701	2			26.5	1	8		4	17	11			71808		1
703	1				3	10	1	6	0	13				合成数	•
707	2			26.6		3		10	4	17				合成数	
709	1				2	5		12	6	19			95760		1
709	2				6	9		16	10	0				系数 合成数	1
713	2					4	4	5	16	6			38400		. 1
719	1			26.9	0	6		7	18	8				系数 合成数	
721	1			27.0	6	1		13	5	14				1	1
					3	5			9				65520		1
731	2			27.0	5			0		18				合成数	
733	1			27.1		7		2	11	20			77000		1
737	2			27.1	2	0		6	15	1				合成数	
739	1			27.2	4	2		8	17	3			35904		1
743	2				1	6		12	2	7				素数	1
749	2				0	1	8	1	8	13				合成数	
751	1			27.4	2	3		3	10	15			27000		1
757	1			27.5	1	9		9	16	21			81648		1
761	2	-		27.6		2		13	1	2			1820		1
763									3					合成数	
767	2	ļ		27.7	4	8		2	7	8				合成数	
769					6	10		4	9	10			43200		1
773			6			3			13	14			78624		1
779	2	ļ				9		14	0	20				合成数]
781	1			27.9		0		16	2	22				合成数	1
787	1	ļ		28.1	3	6		5	8	5			25200	素数	1
791	2			28.1	0	10		9	12	9				合成数]
793	1	3	3	28.2	2	1		11	14	11			0	合成数]
797	2	2	4	28.2	6	5		15	18	15			486000	素数	1
799	1	4	4	28.3	1	7	6	0	1	17			0	合成数]
803	2	3	6	28.3	5	0	10	4	5	21			0	合成数	
809	2	4	8	28.4	4	6	3	10	11	4			31680	素数	1
811	1	1	1	28.5	6	8	5	12	13	6			224640	素数	1
817	1	2	2	28.6	5	3	11	1	0	12			0	合成数]
821	2	1	2	28.7	2	7	2	5	4	16			8960	素数	1
823	1	3	3	28.7	4	9	4	7	6	18			108864	素数	1
827	2	2	4	28.8	1	2	8	11	10	22			38720	素数	1
829	1	4	4	28.8	3	4	10	13	12	1			18720	素数	1

А	В	С	D	Е	F	G	Н	1	J	K	L	М	N	0	素数⇒1
判定対象	3	5	B * C	\sqrt{A}	7	11	13	17	19	23	29	31	F~Mの積	判定	
833	2	3	6	28.9	0	8	1	0	16	5			0	合成数	
839	2	4	8	29.0	6	3	7	6	3	11			24948	素数	1
841	1	1	1	29.0	1	5	9	8	5	13	0		0	合成数	
847	1	2	2	29.1	0	0	2	14	11	19	6		0	合成数	
851	2	1	2	29.2	4	4	6	1	15	0	10		0	合成数	
853	1	3	3	29.2	6	6	8	3	17	2	12		352512	素数	1
857	2	2	4	29.3	3	10	12	7	2	6	16		483840	素数	1
859	1	4	4	29.3	5	1	1	9	4	8	18		25920	素数	1
863	2	3	6	29.4	2	5	5	13	8	12	22		1372800	素数	1
869	2	4	8	29.5	1	0	11	2	14	18	28		0	合成数]
871	1	1	1	29.5	3	2	0	4	16	20	1		0	合成数]
877	1	2	2	29.6	2	8	6	10	3	3	7		60480	素数	1
881	2	1	2	29.7	6	1	10	14	7	7	11		452760	素数	1
883	1	3	3	29.7	1	3	12	16	9	9	13		606528	素数	1
887	2	2	4	29.8	5	7	3	3	13	13	17		904995	素数	1
889	1	4	4	29.8	0	9	5	5	15	15	19		0	合成数	
893	2	3	6	29.9	4	2	9	9	0	19	23		0	合成数	
899	2	4	8	30.0	3	8	2	15	6	2	0		0	合成数	1
901	1	1	1	30.0	5	10	4	0	8	4	2		0	合成数	1
907	1	2	2	30.1	4	5	10	6	14	10	8		1344000	素数	1
911	2	1	2	30.2	1	9	1	10	18	14	12		272160	素数	1
913	1	3	3	30.2	3	0	3	12	1	16	14		0	合成数	1
917	2	2	4	30.3	0	4	7	16	5	20	18		0	合成数	1
919	1	4	4	30.3	2	6	9	1	7	22	20		332640	素数	1
923	2	3	6	30.4	6	10	0	5	11	3	24		0	合成数	
929	2	4	8	30.5	5	5	6	11	17	9	1		252450	素数	1
931	1	1	1	30.5	0	7	8	13	0	11	3		0	合成数	
937	1	2	2	30.6	6	2	1	2	6	17	9		22032	素数	1
941	2	1	2	30.7	3	6	5	6	10	21	13		1474200	素数	1
943	1	3	3	30.7	5	8	7	8	12	0	15		0	合成数	
947	2	2	4	30.8	2	1	11	12	16	4	19		321024	素数	1
949	1	4	4	30.8	4	3	0	14	18	6	21		0	合成数]
953	2	3	6	30.9	1	7	4	1	3	10	25		21000	素数	1
959	2	4	8	31.0	0	2	10	7	9	16	2		0	合成数	
961	1	1	1	31.0	2	4	12	9	11	18	4	0	0	合成数	
967	1	2	2	31.1	1	10	5	15	17	1	10	6	765000	素数	1
971	2	1	2	31.2	5	3	9	2	2	5	14	10	378000	素数	1
973	1	3	3	31.2	0	5	11	4	4	7	16	12	0	合成数]
977	2	2	4	31.3	4	9	2	8	8	11	20	16	16220160	素数	1
979	1	4	4	31.3	6	0	4	10	10	13	22	18	0	合成数	
983	2	3	6	31.4	3	4	8	14	14	17	26	22	182966784	素数	1
989	2	4	8	31.4	2	10	1	3	1	0	3	28	0	合成数]
991	1	1	1	31.5	4	1	3	5	3	2	5	30	54000	素数	1
997	1	2	2	31.6	3	7	9	11	9	8	11	5	8232840	素数	1